

# 宗谷地域研究所の 鉄路プロジェクト

稚内北星学園大学 齊藤吉広

## <稚内北星学園大学>

- **情報メディアで社会に新しい価値を生み出す**

## <宗谷地域研究所>

- **稚内・宗谷及び隣接する地域の振興に資するよう、この地域の自然、歴史、文化、産業の資源を集团的に研究、創出する**

<宗谷地域研究所・最初のプロジェクト>

➤ N45°エリアを情報メディアで元気にする  
地域の**歴史と文化と産業を可視化**して地域ブランディング

⇒ 「**歴史・地理空間情報の基盤整備**」

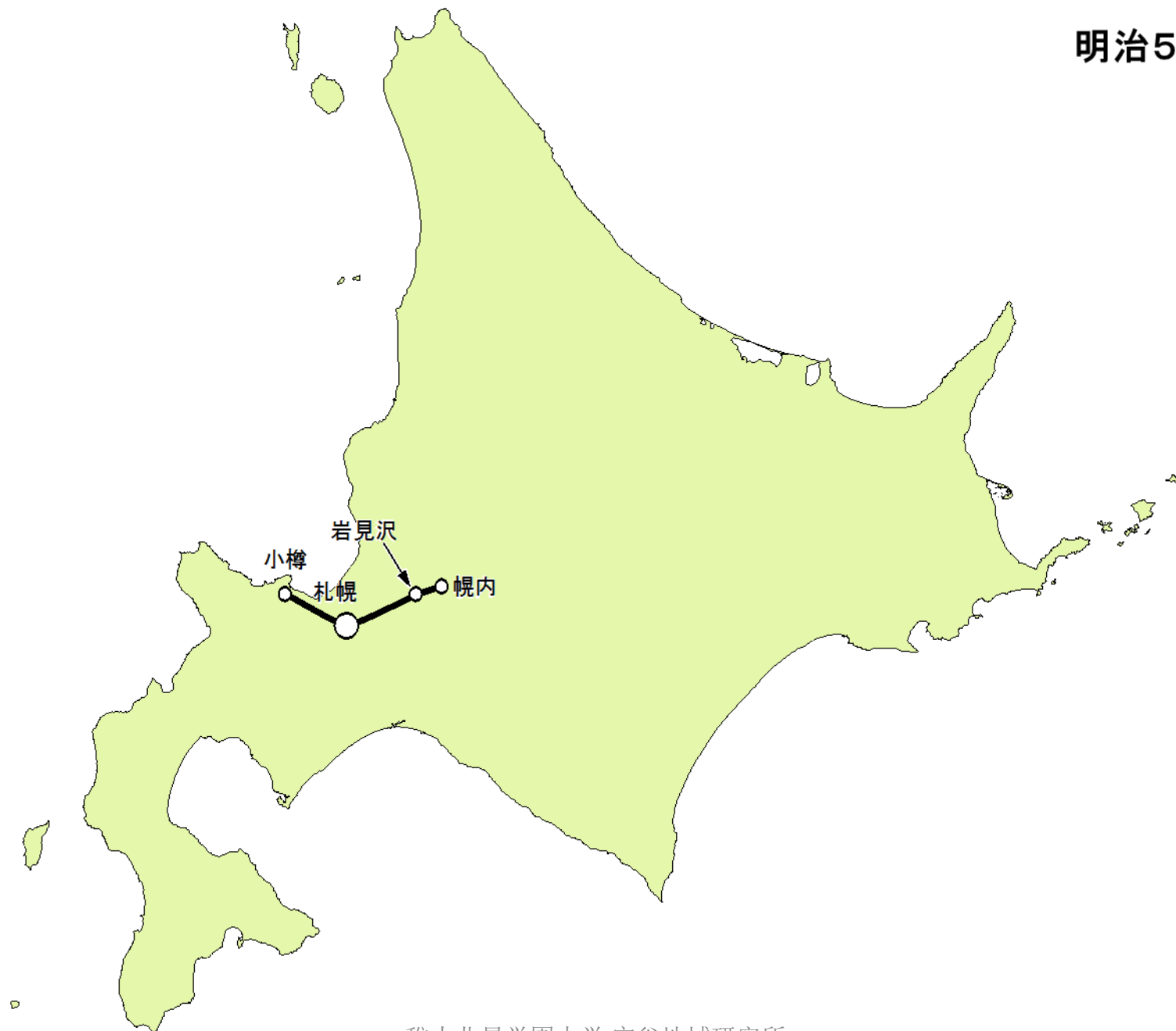
⇒ **鉄路でいこう**

# “宗谷本線、天北線の ストーリー&ストーリー” 可視化プロジェクト

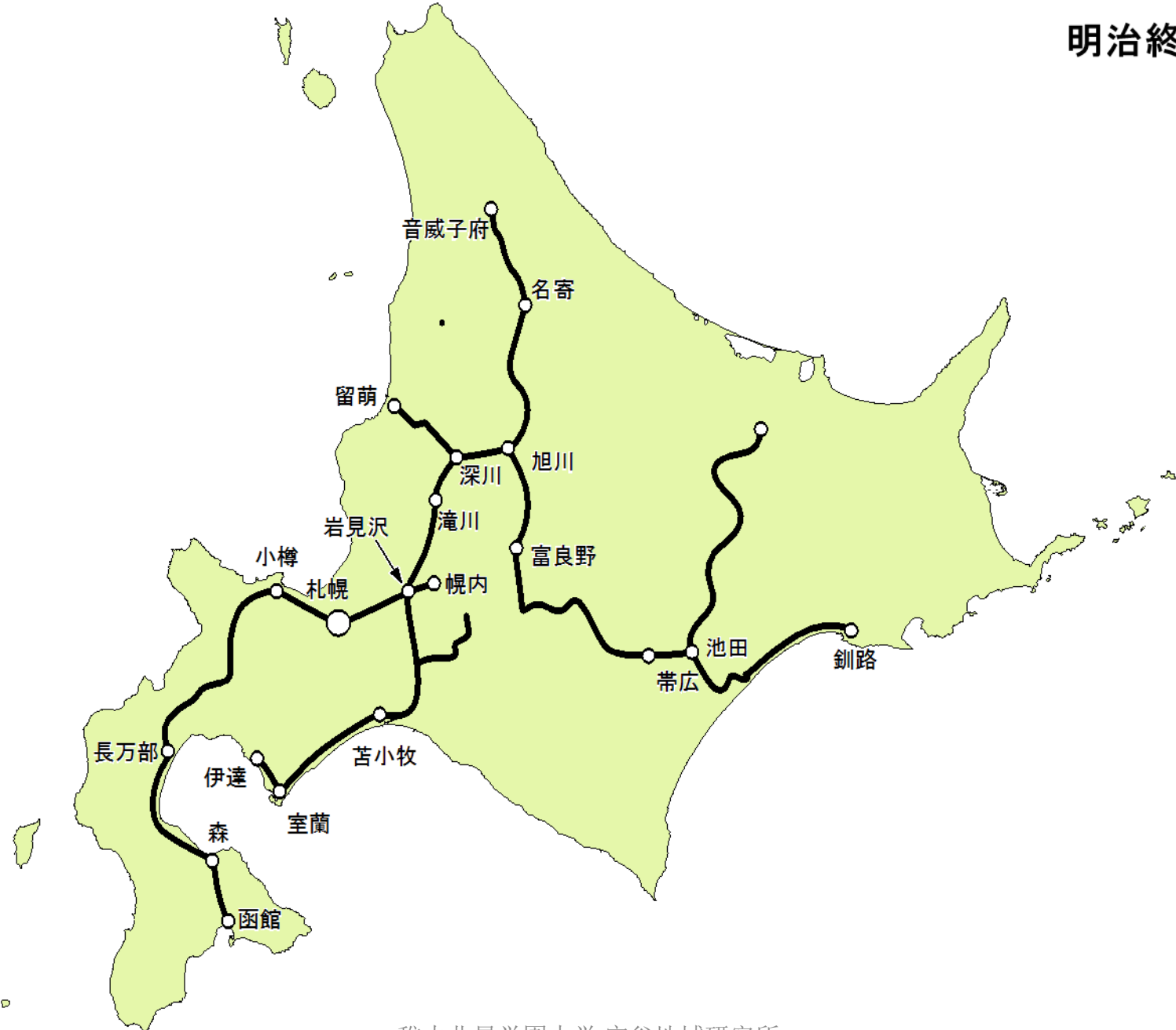
## そのコンセプト・スケッチ

まずは、  
全道の鉄路の盛衰を  
ふりかえる

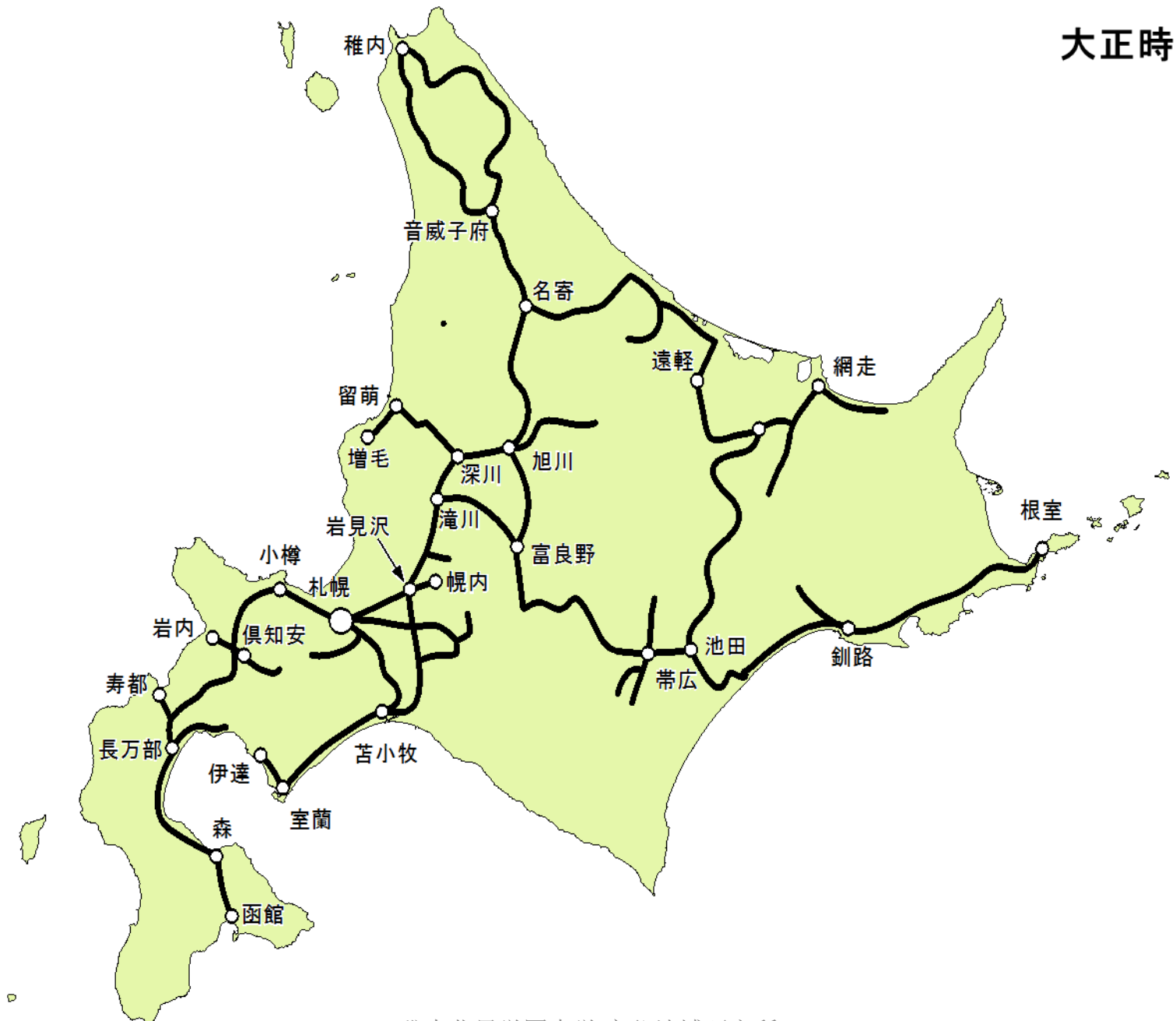
明治5年(1872)



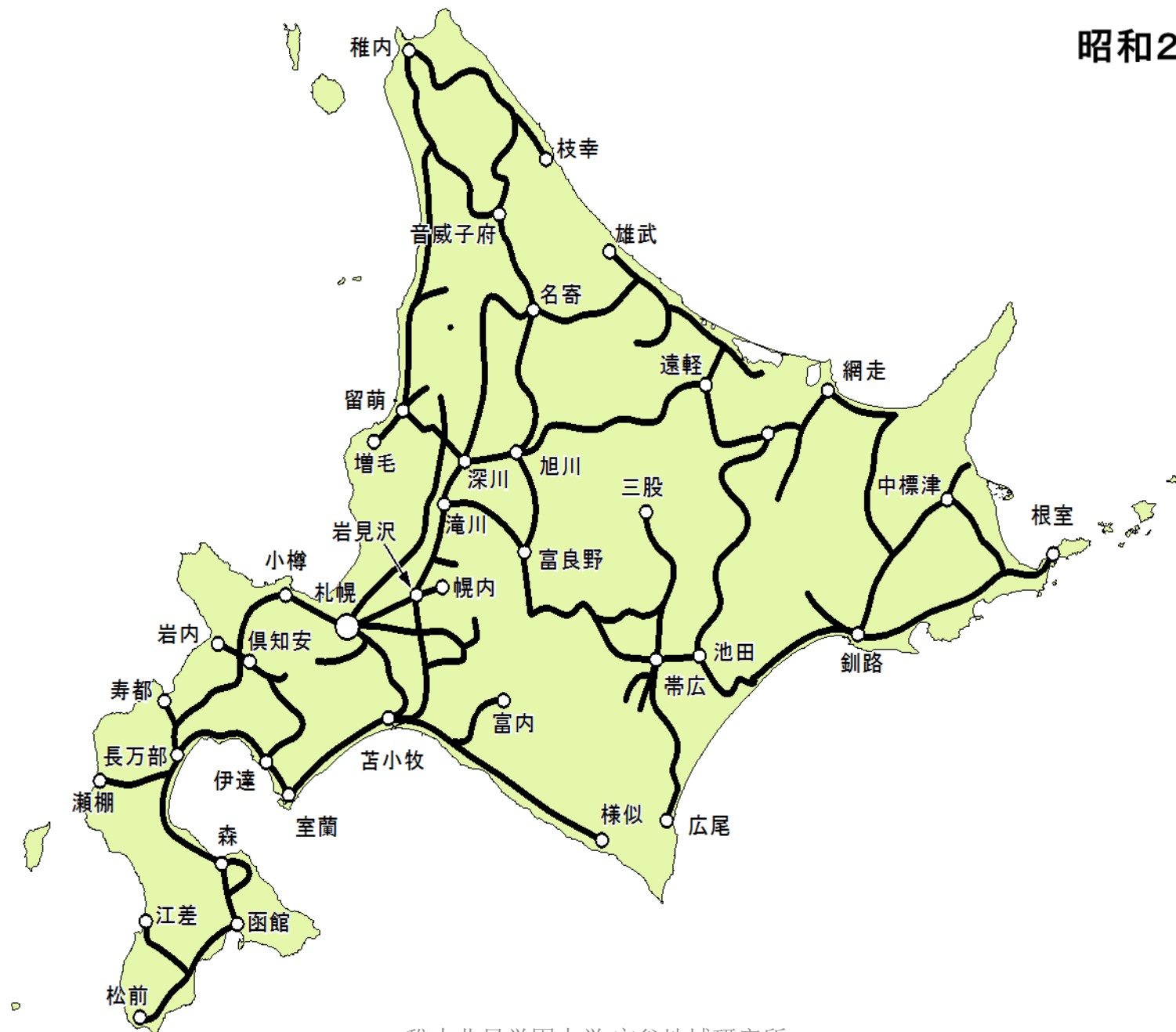
明治終期(1910年頃)



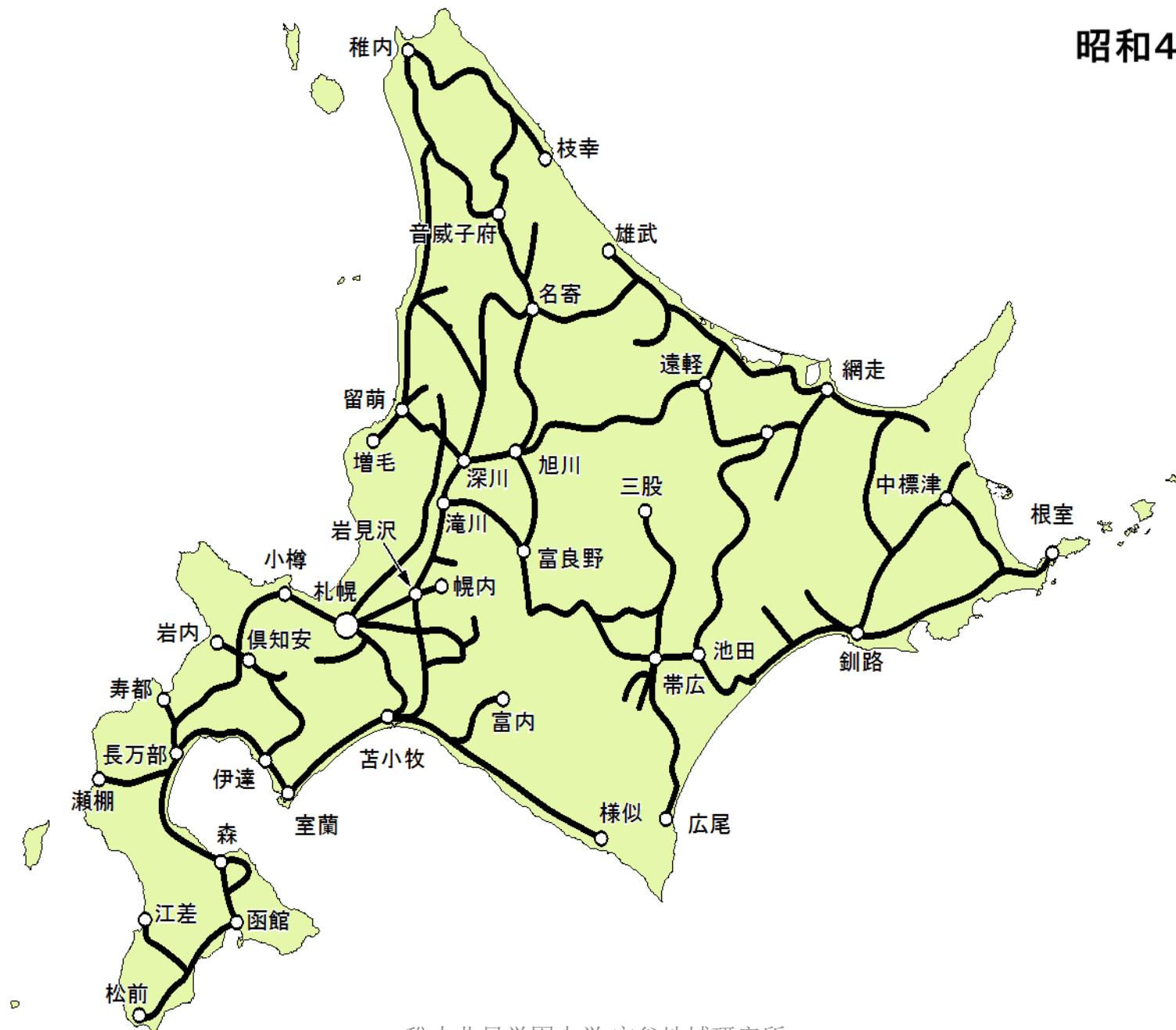
大正時代(1910~20年頃)



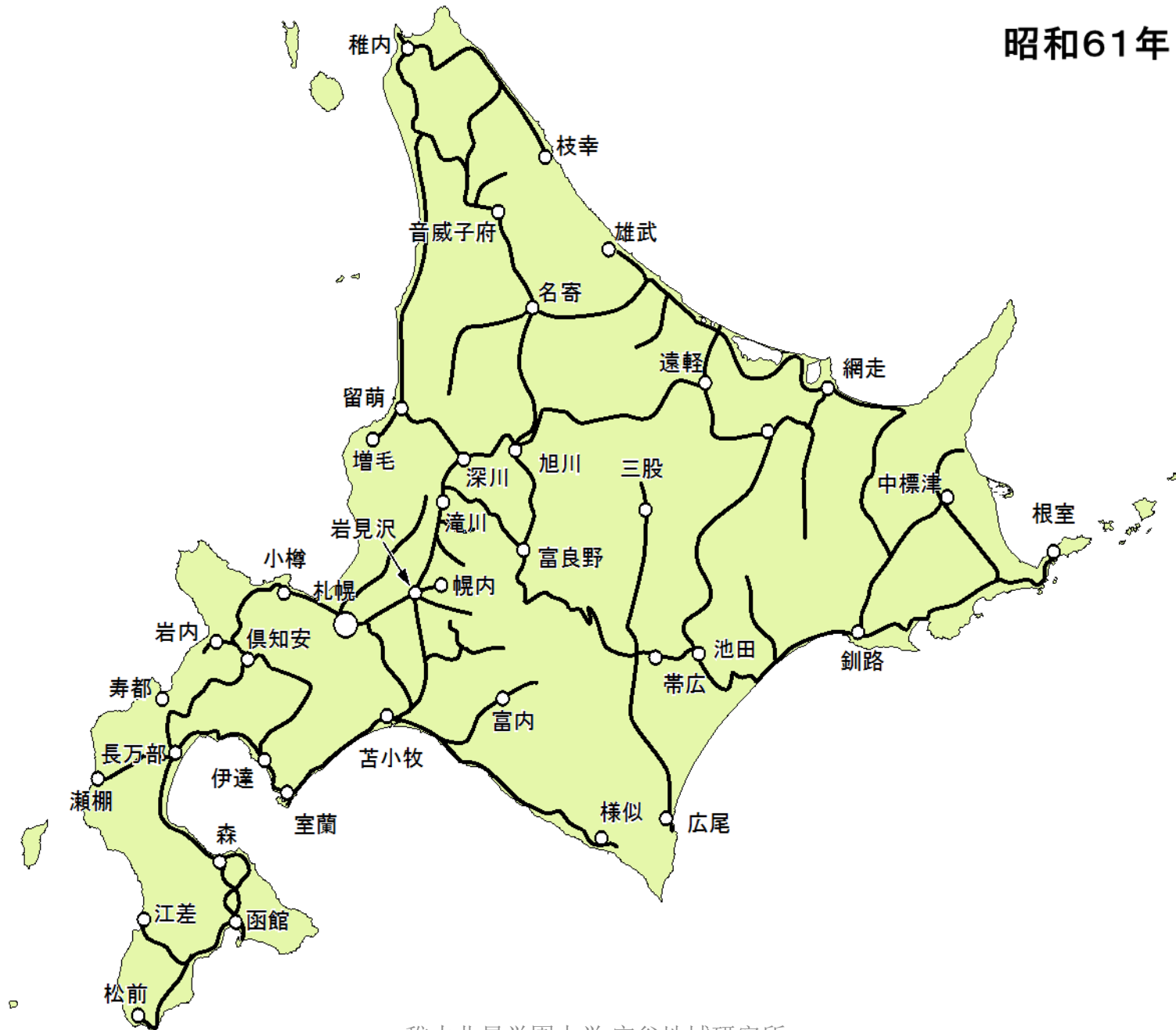
昭和20年(1945)



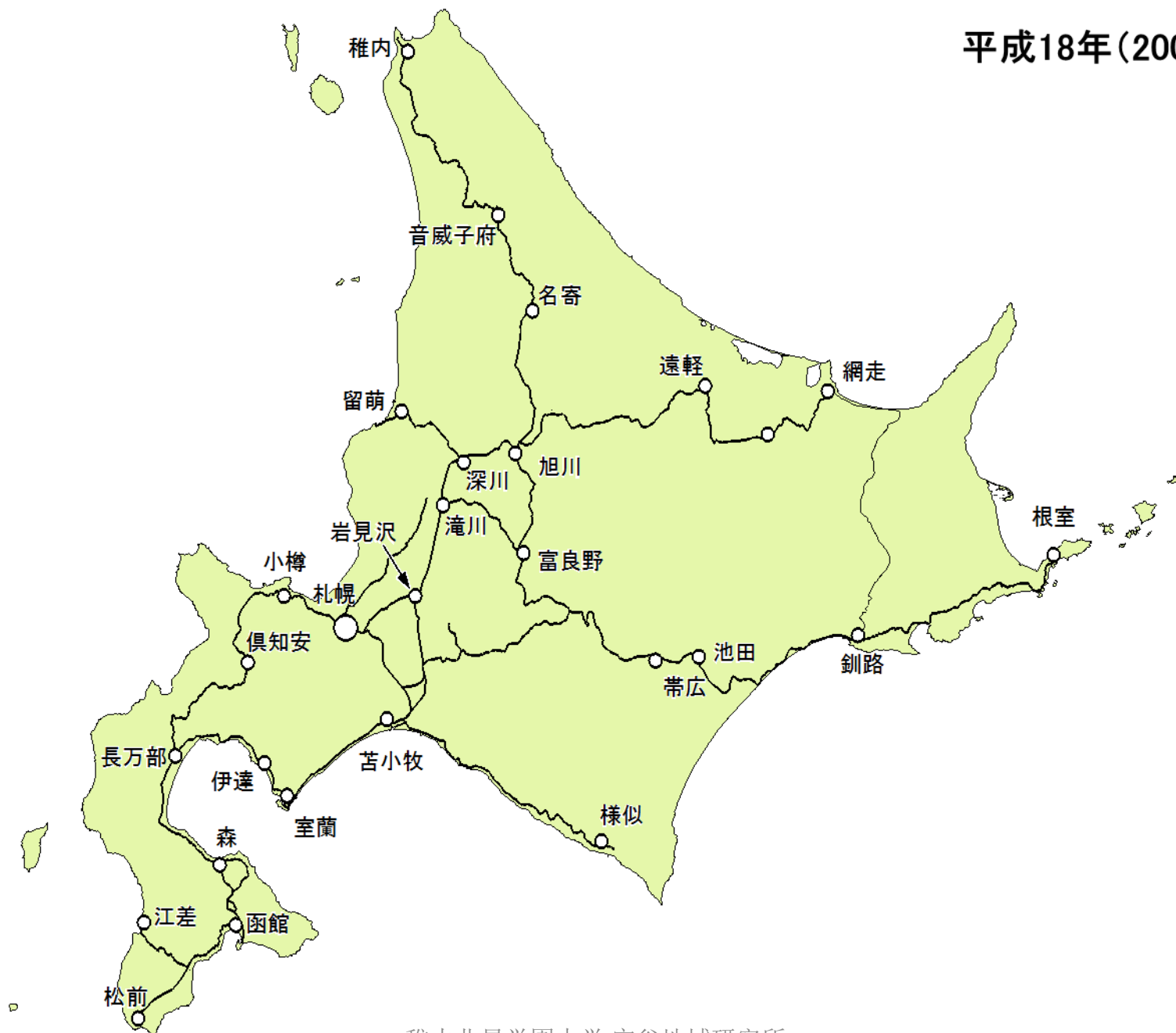
昭和41年(1966)



昭和61年(1986):国鉄最終時点

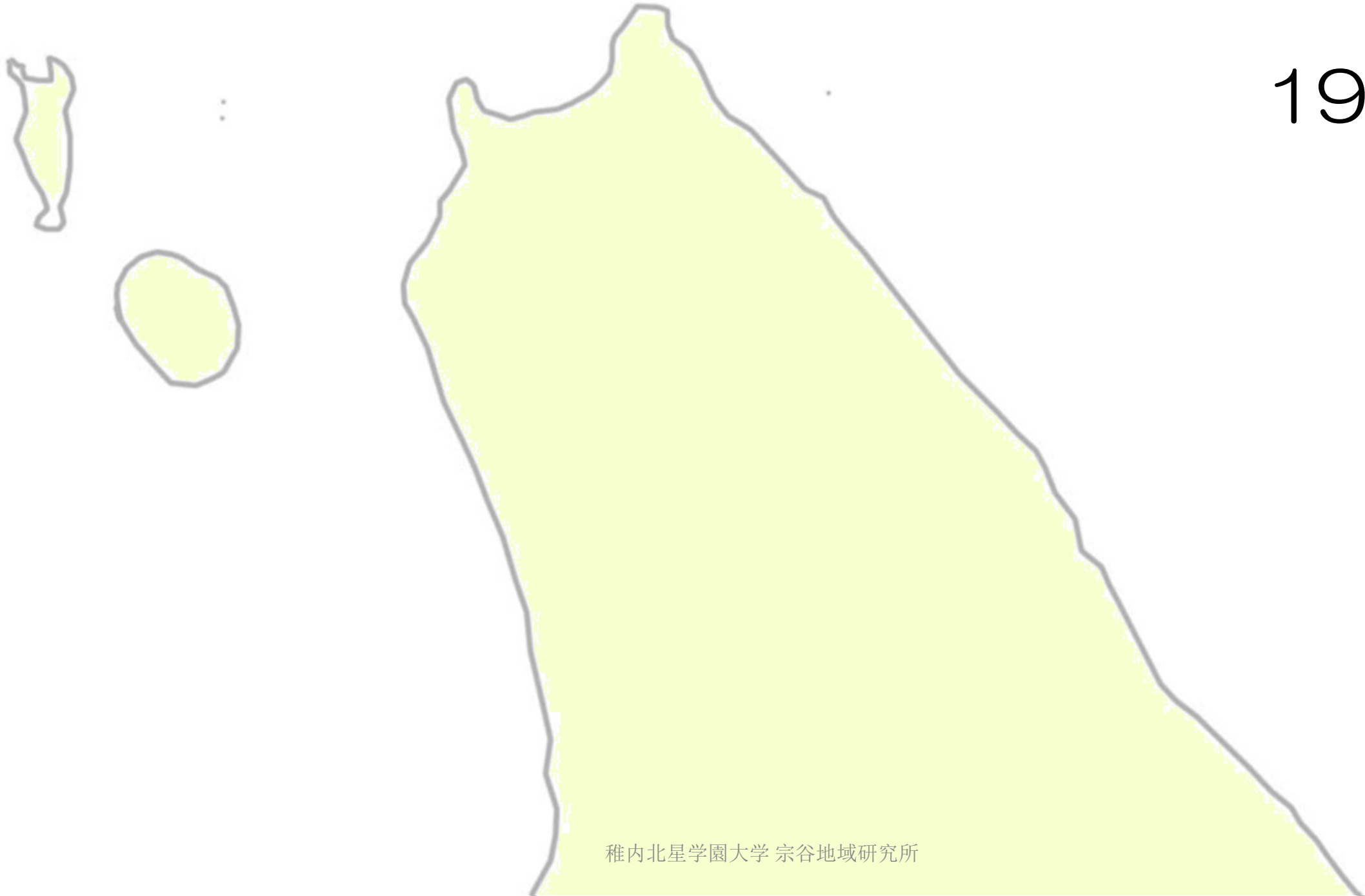


平成18年(2006):時点



# 本題の、 宗谷本線と天北線

1911



1912



音威子府

宗谷線

稚内北星学園大学 宗谷地域研究所

1914

なぜオホーツク海側の  
ルートが選ばれたのだ  
ろう？

小頓別

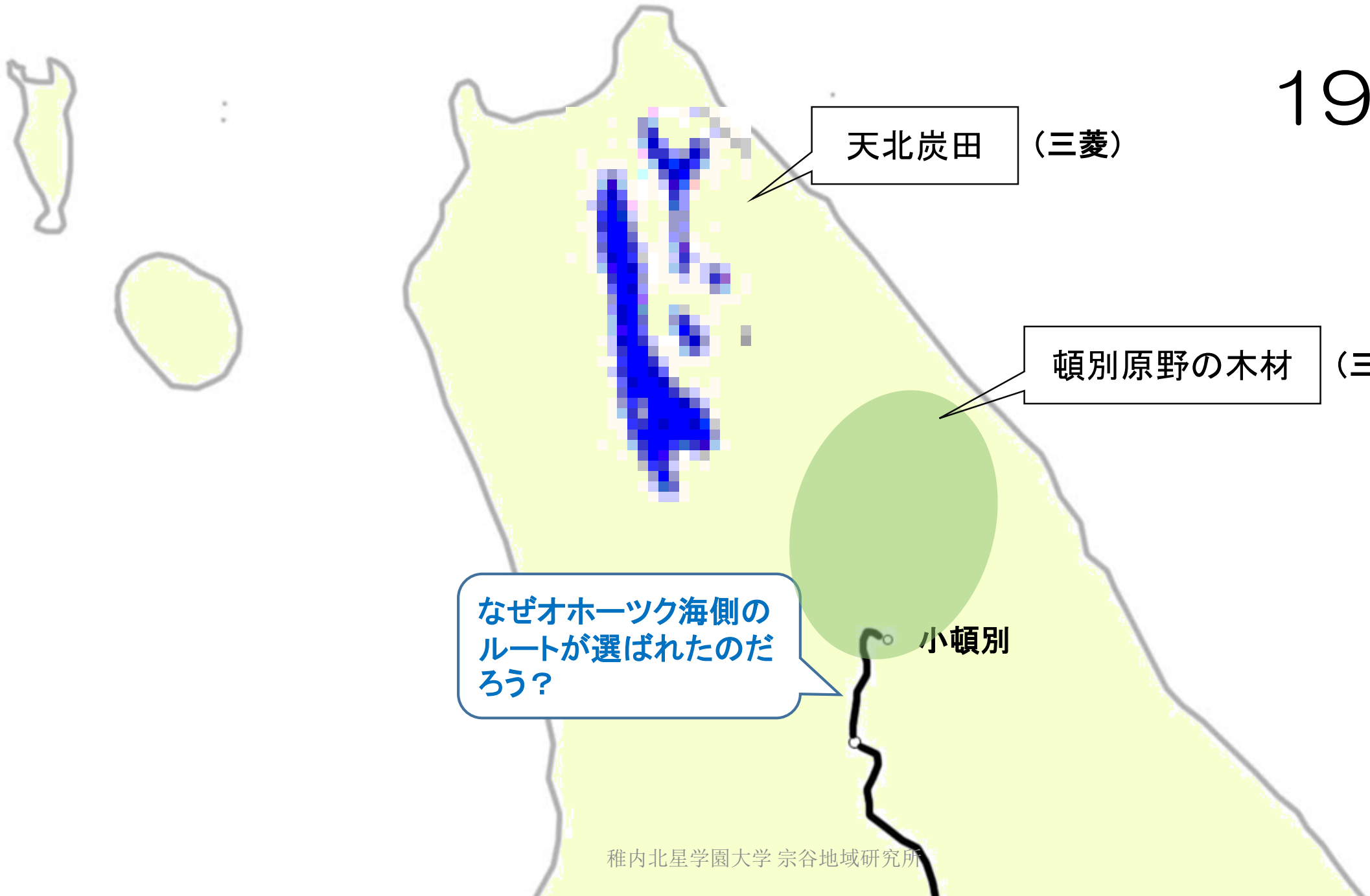
1914

天北炭田 (三菱)

頓別原野の木材 (三井)

小頓別

なぜオホーツク海側の  
ルートが選ばれたのだ  
ろう？



1914



小頓別



1916



中頓別

稚内北星学園大学 宗谷地域研究所

1918



浜頓別

1919



浅茅野

宗谷本線



1921



鬼志別

宗谷線

1922



(初代)稚内

ほんびら  
誉平

天塩線

宗谷本線

# 稚伯航路



1923

問寒別

1924

天塩北線

兜沼

天塩南線



1925

幌延

稚内北星学園大学 宗谷地域研究所



1926



天塩線

宗谷本線



# 1922

宗谷本線が稚内まで延伸

(初代)稚内駅 開設

現在の港郵便局あたり



# 1924

天塩北線開業

(初代)稚内駅



1928

稚内港駅 開設

(初代)稚内駅







稚内棧橋駅 開設

いろいろと  
画期的な駅  
でした

1938

稚内港駅

(初代)稚内駅

氷雪の門 神徳寺

稚内公園 北門神社

百年記念塔

稚内市役所 稚内

高野山最北大師 真言寺

稚内副港市場

稚内消防署

共麟本社工場

天北緑地

還来寺 稚内市立稚内港小

西條 稚内店

宗谷総合振興局

稚内市立稚内南中 稚内市立稚内南小

稚内市立稚内東中

稚内北星学園大学 宗谷地域研究所

稚内富岡簡易郵便局

北海道稚内庁

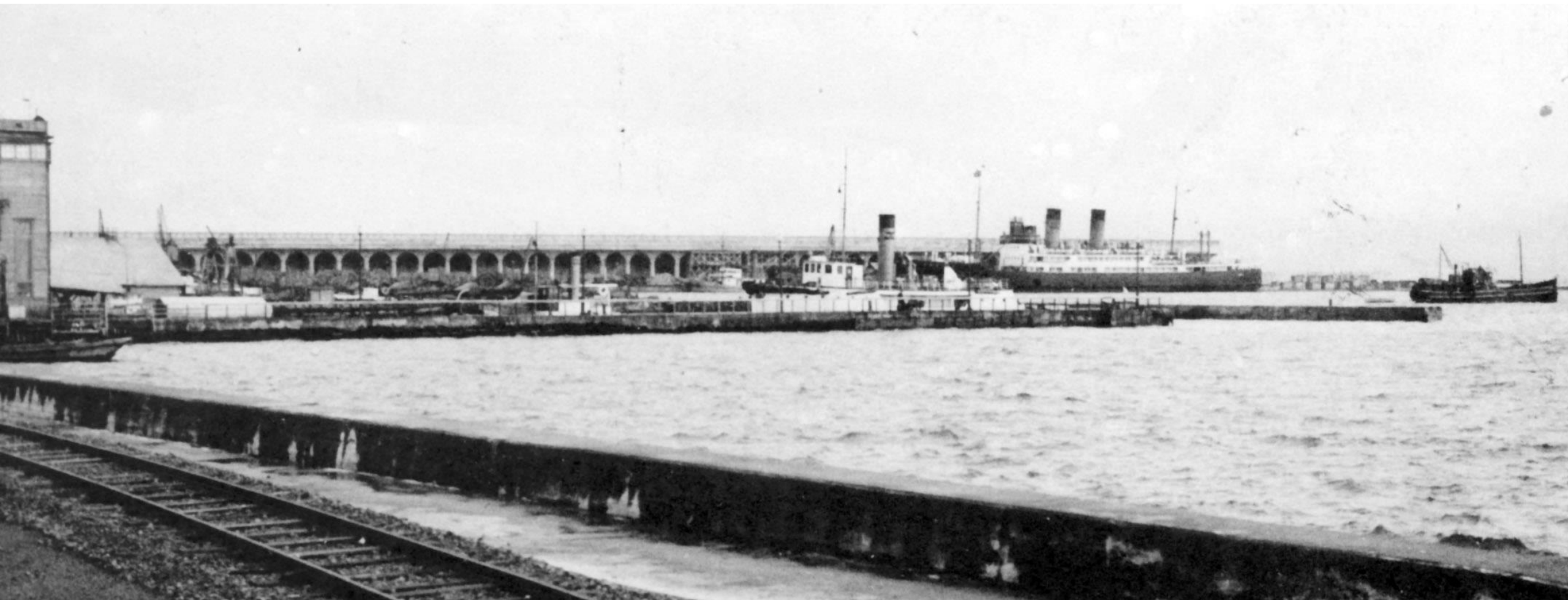
# 北防波堤ドーム: その特異なデザイン



駅であり



# 樺太への出発地であり



# 「日本食堂国内第一号店」があった



当時の最先端「婦人専用待合室」もあった



1939

稚内棧橋駅

稚内港駅 → 稚内駅

稚内駅 → 南稚内駅



1945

稚内棧橋駅 廃止

稚内駅

南稚内駅



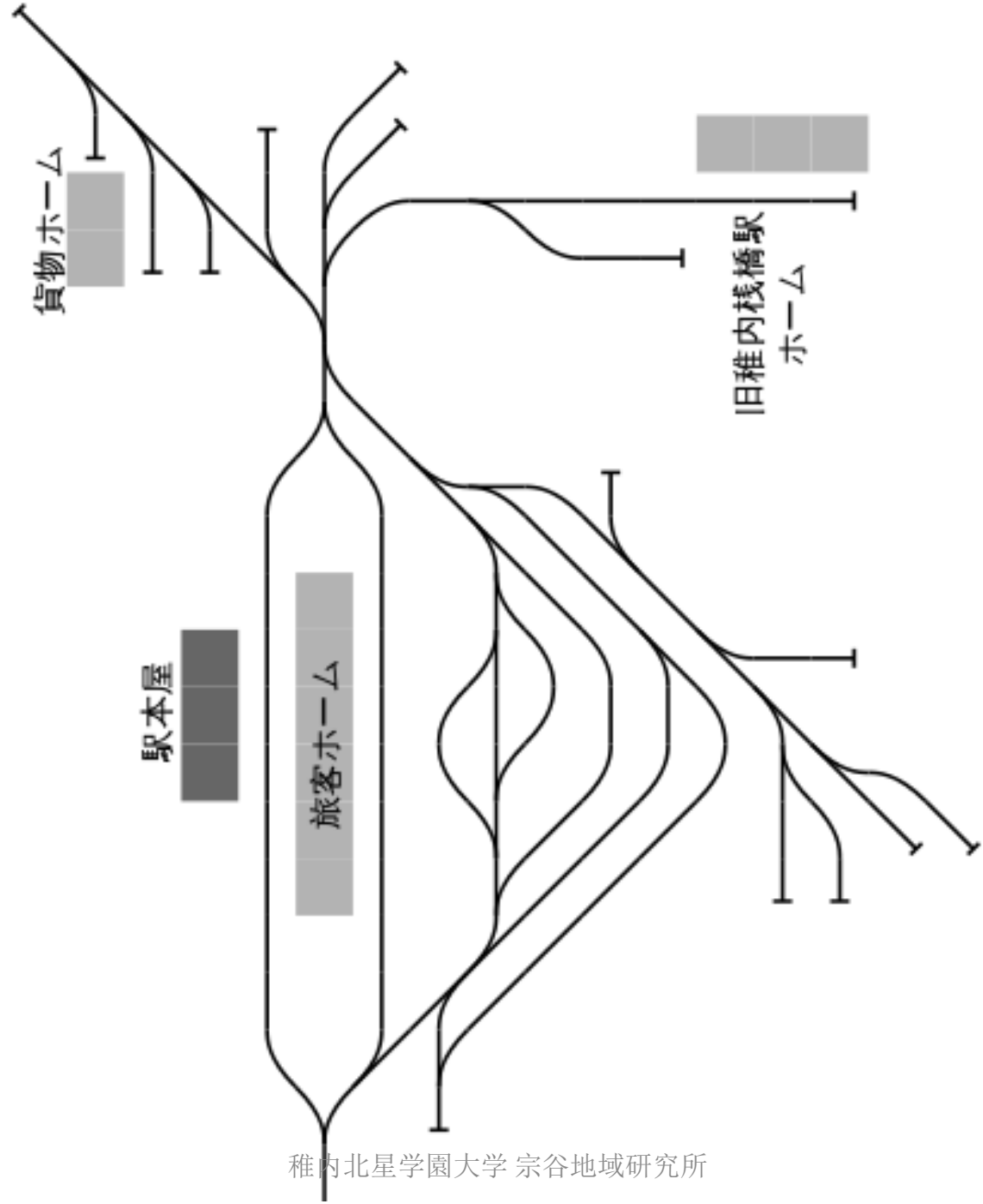
1952

稚内駅

南稚内駅 移転



1975



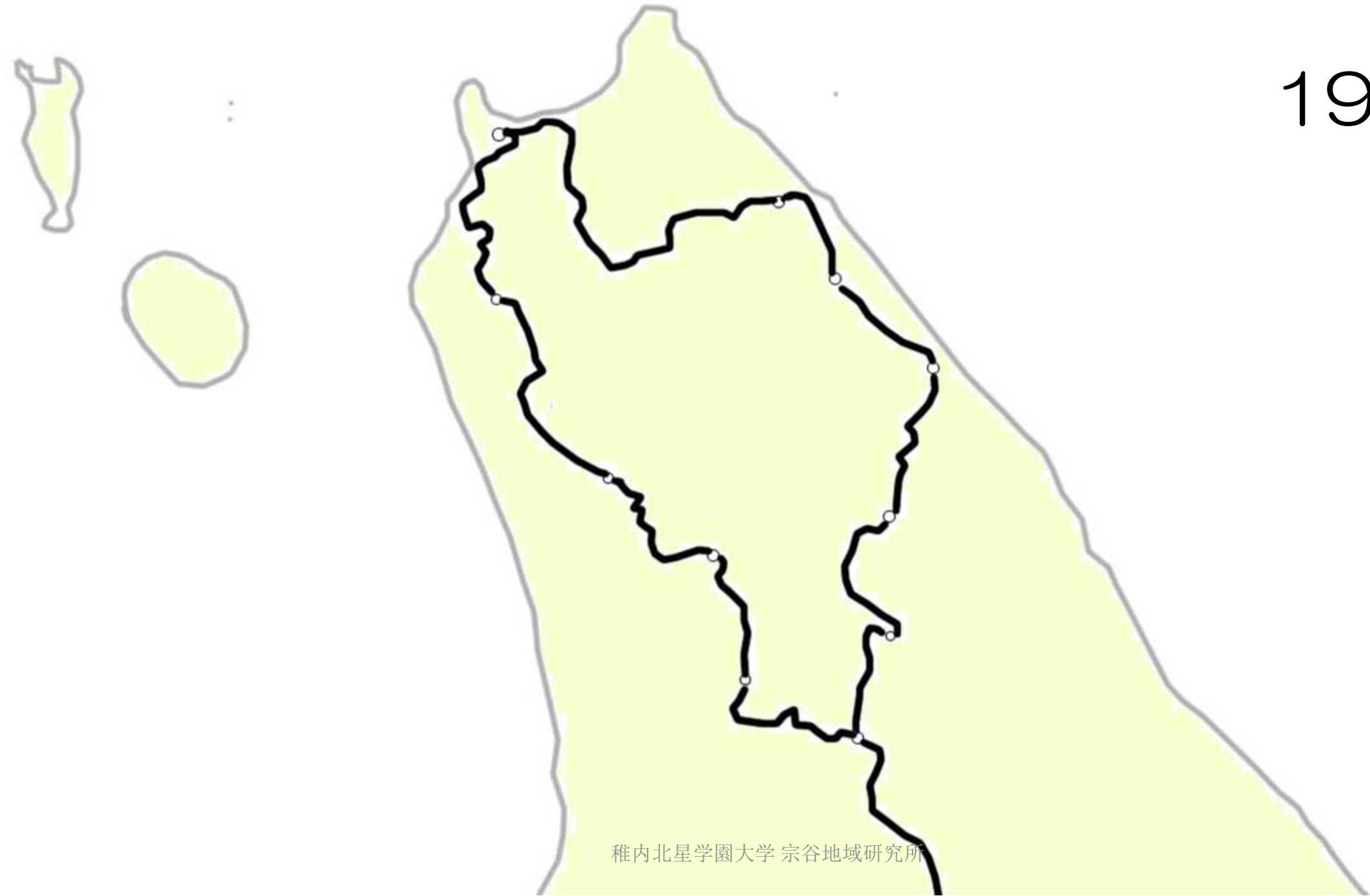
1952



南稚内駅 移転



1926



1929



北澤  
幌延線

歌登線

歌登

1930

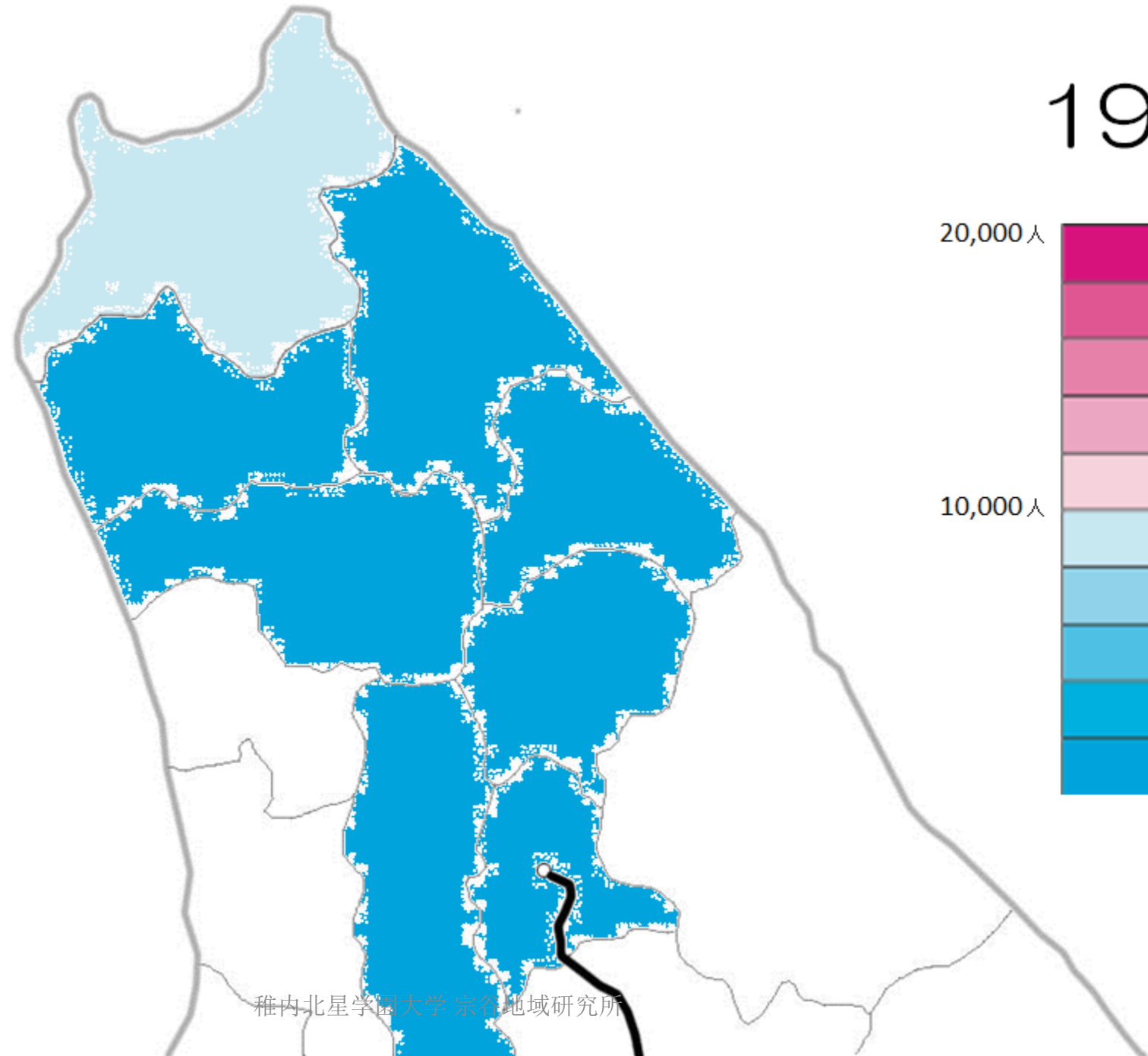
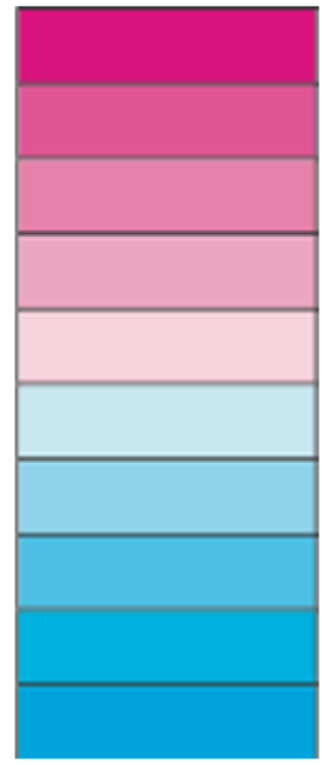


# 鉄路の延伸と 人口の推移

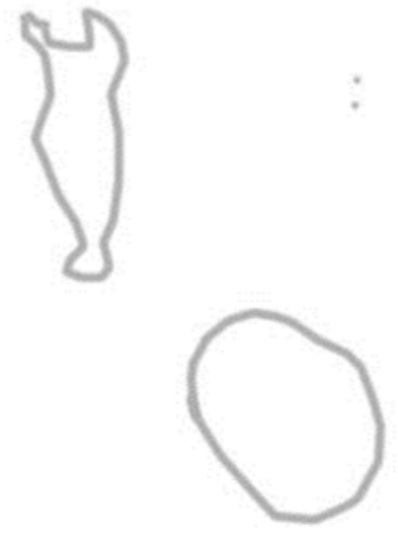
1912

20,000人

10,000人



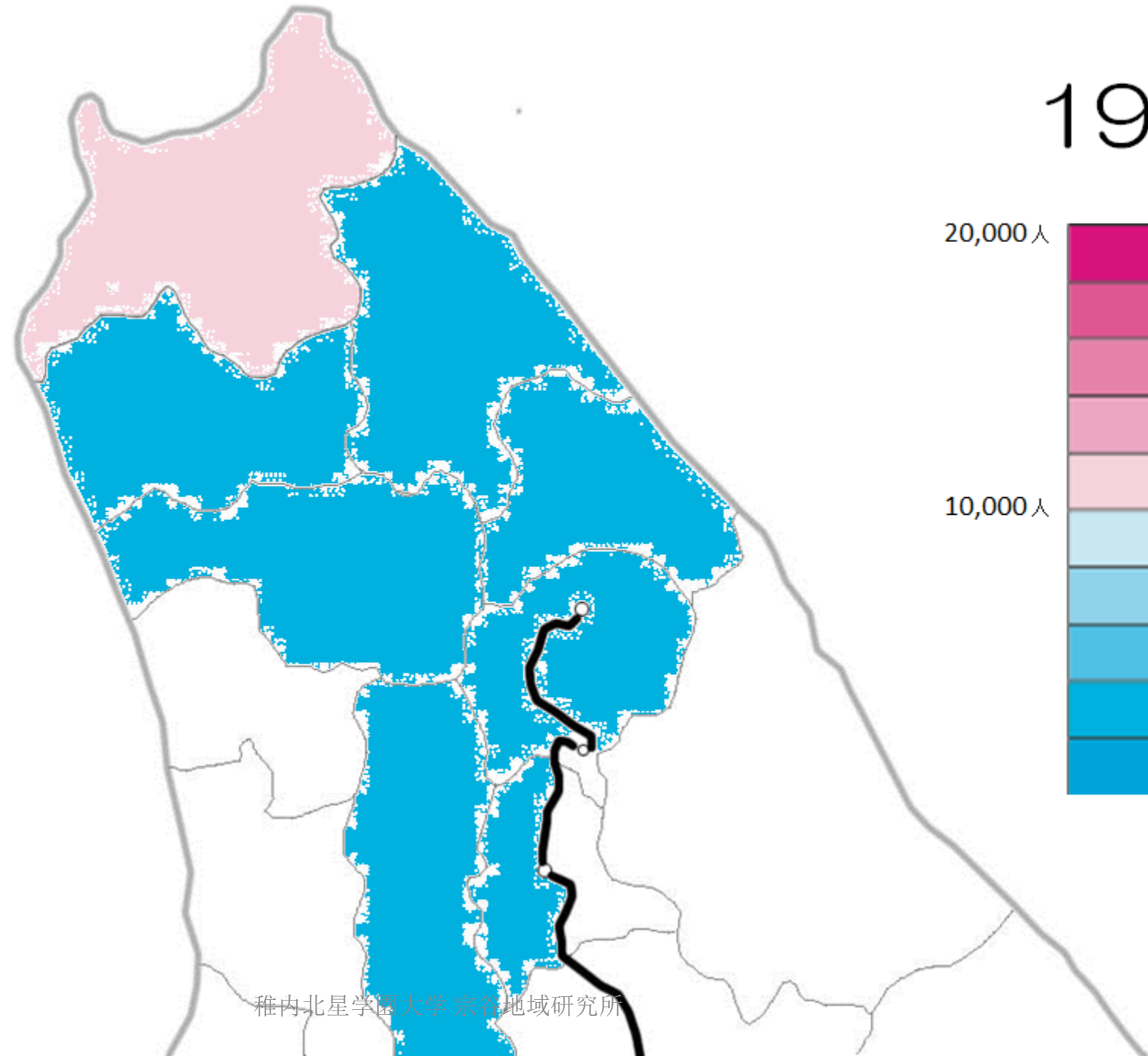
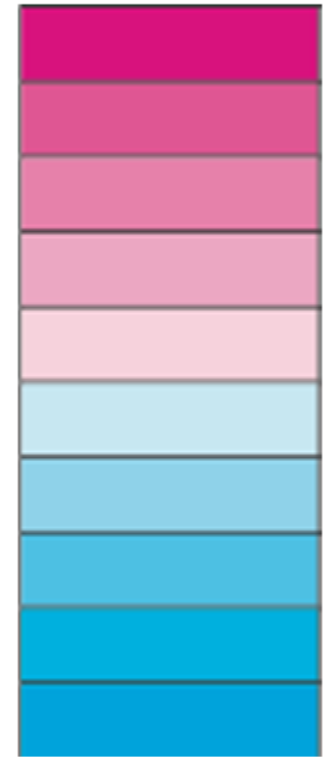
稚内北星学園大学 宗谷地域研究所



# 1916

20,000人

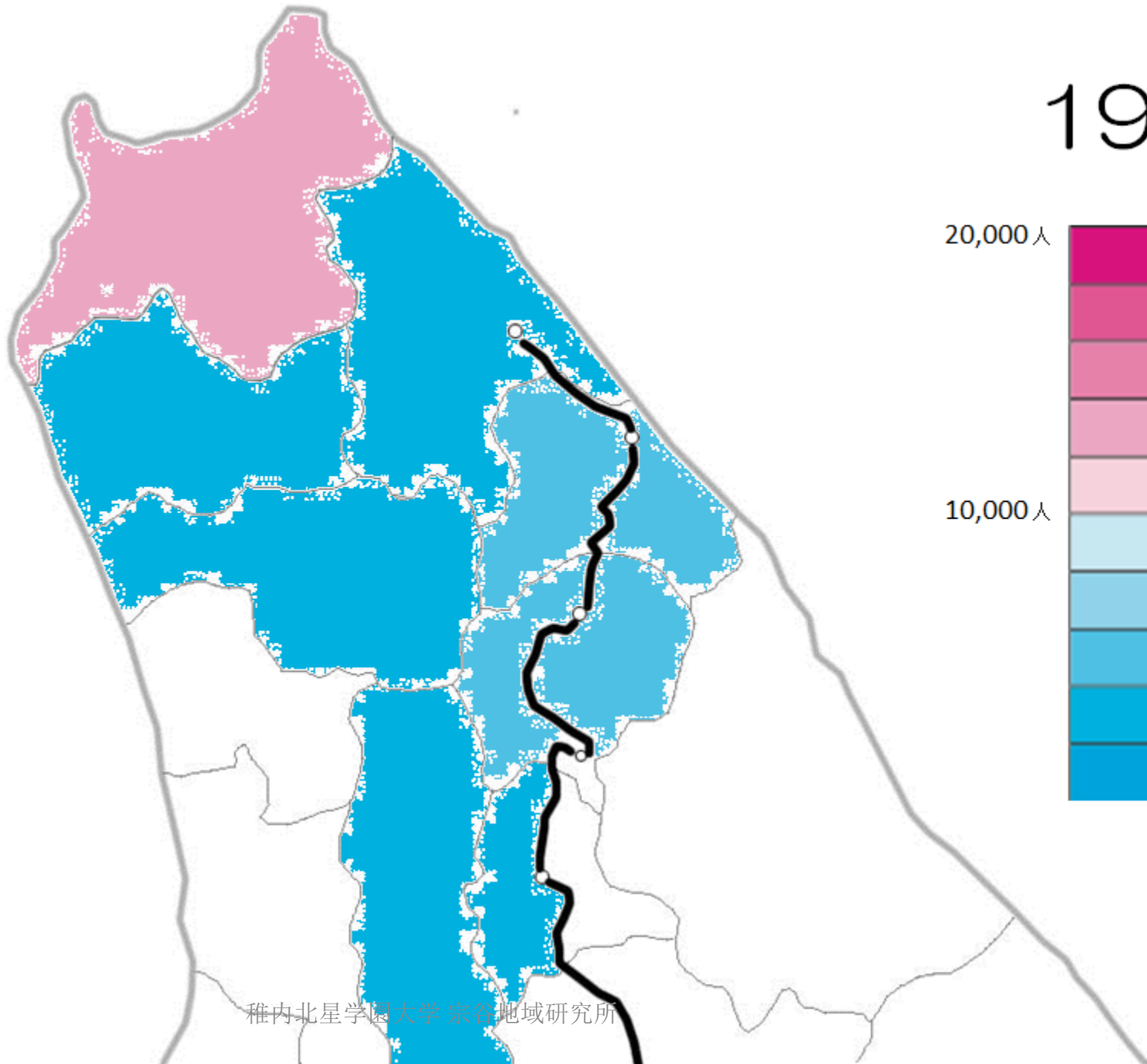
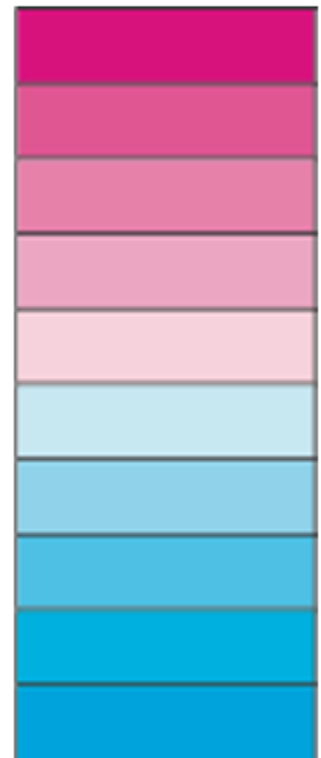
10,000人



# 1919

20,000人

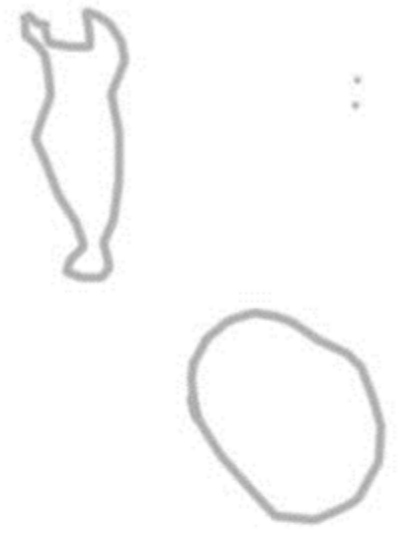
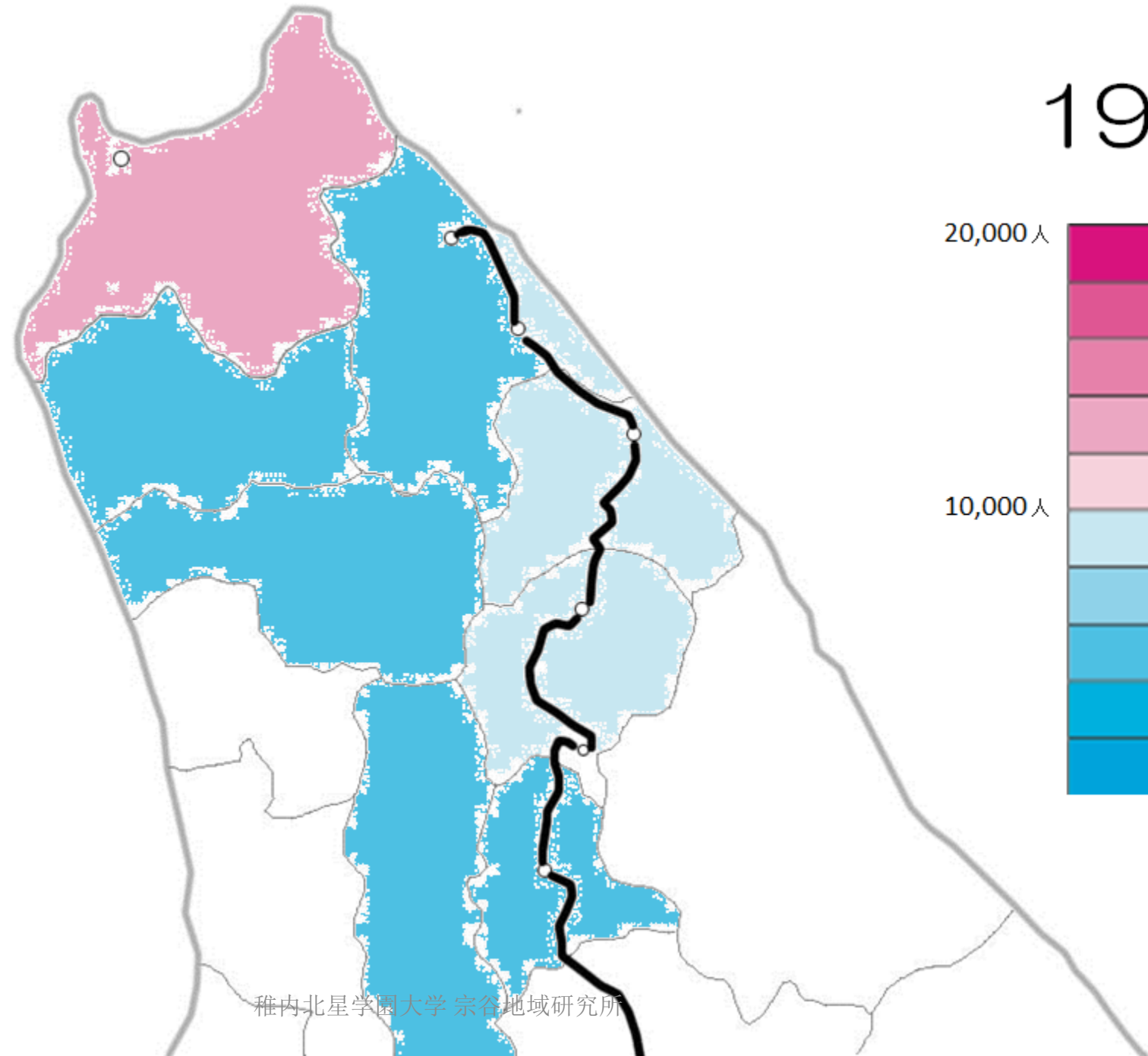
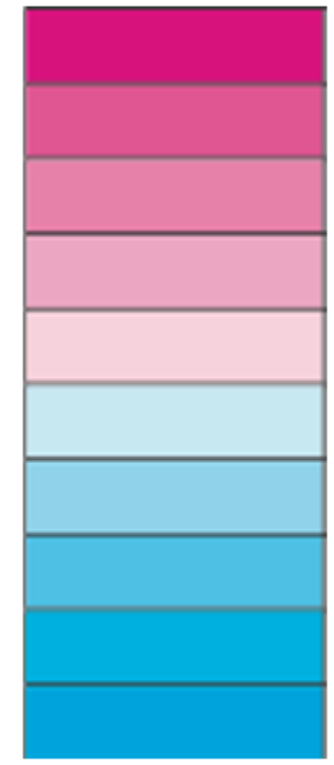
10,000人



# 1920

20,000人

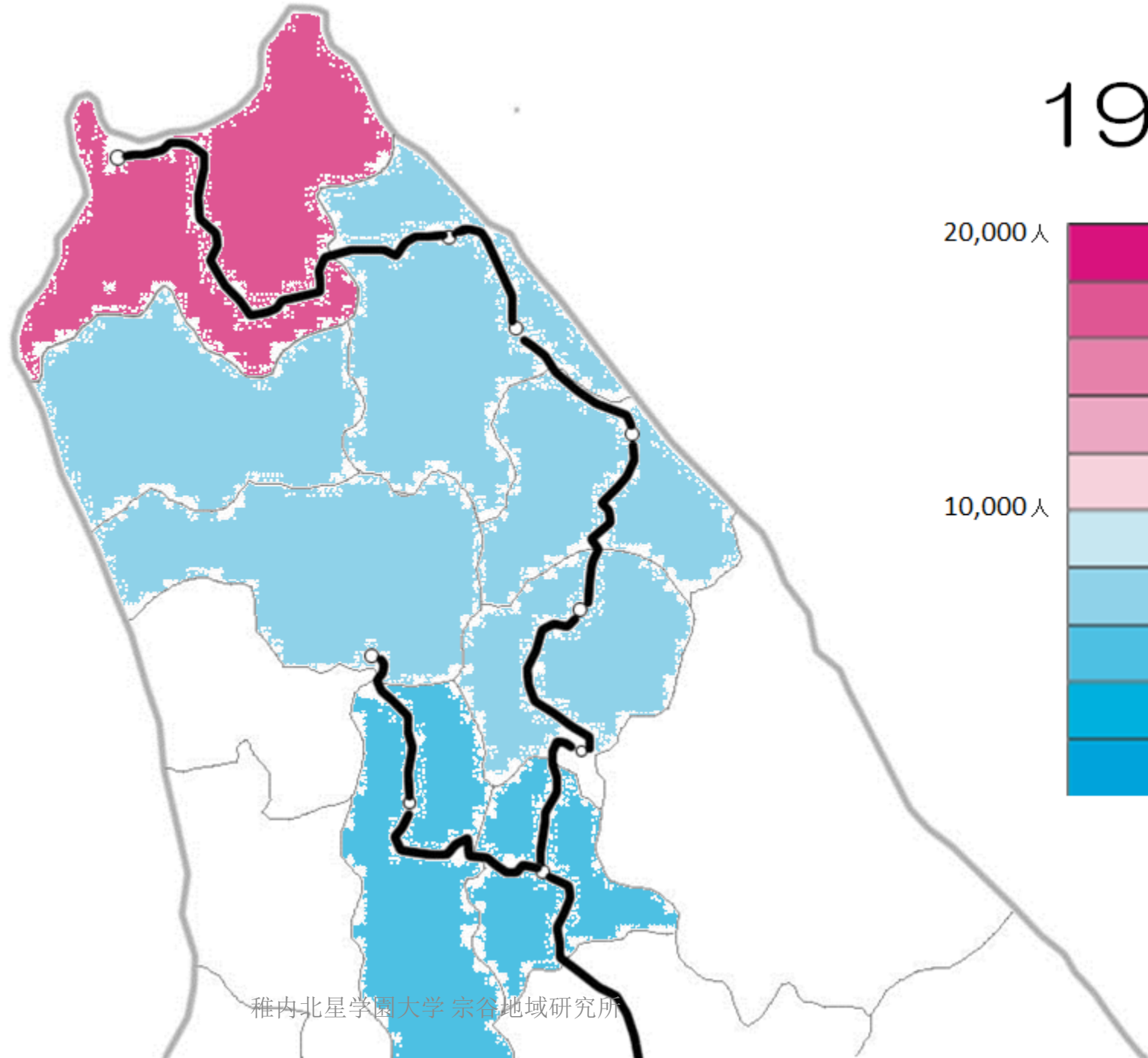
10,000人



1923

20,000人

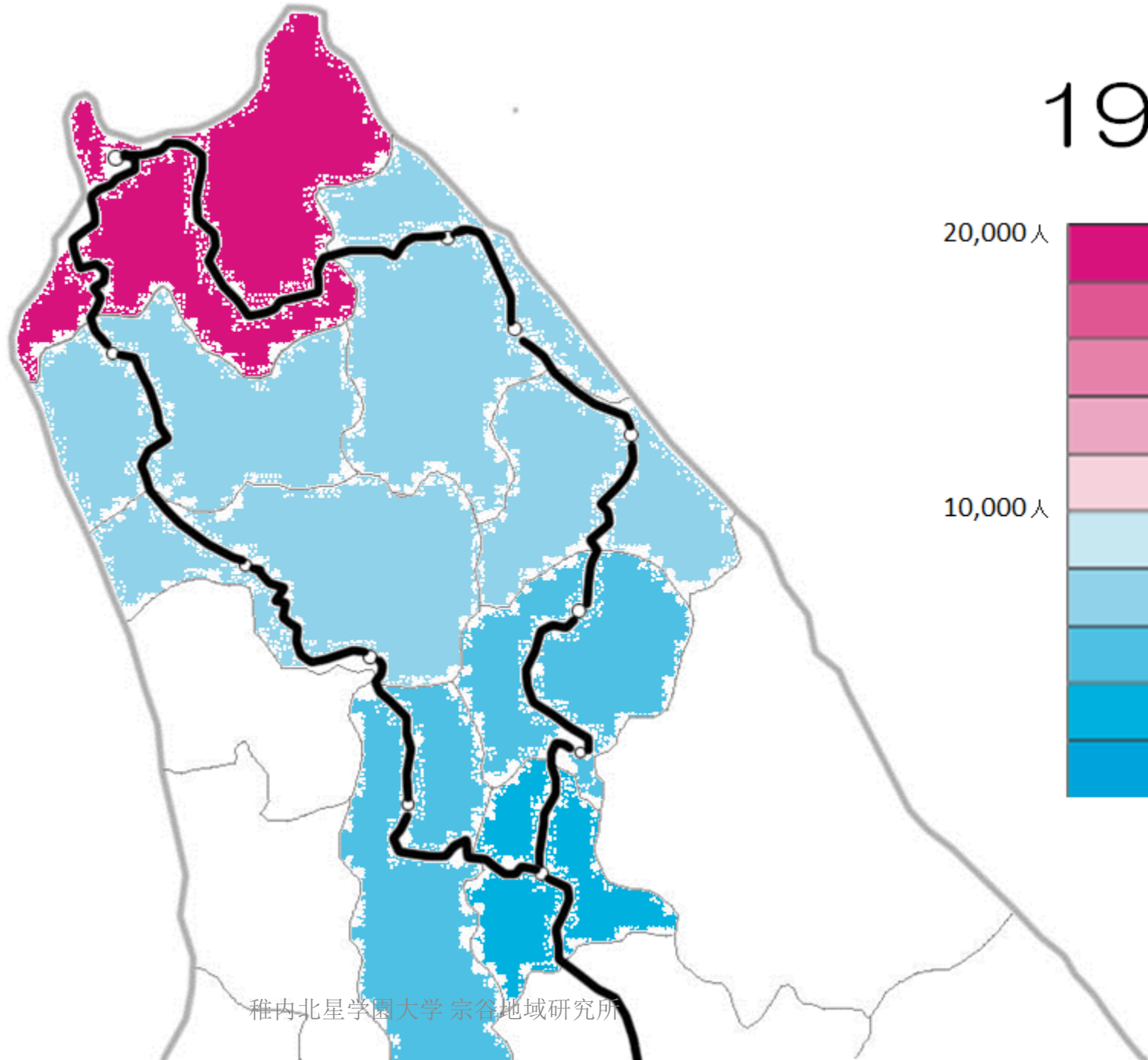
10,000人



1926

20,000人

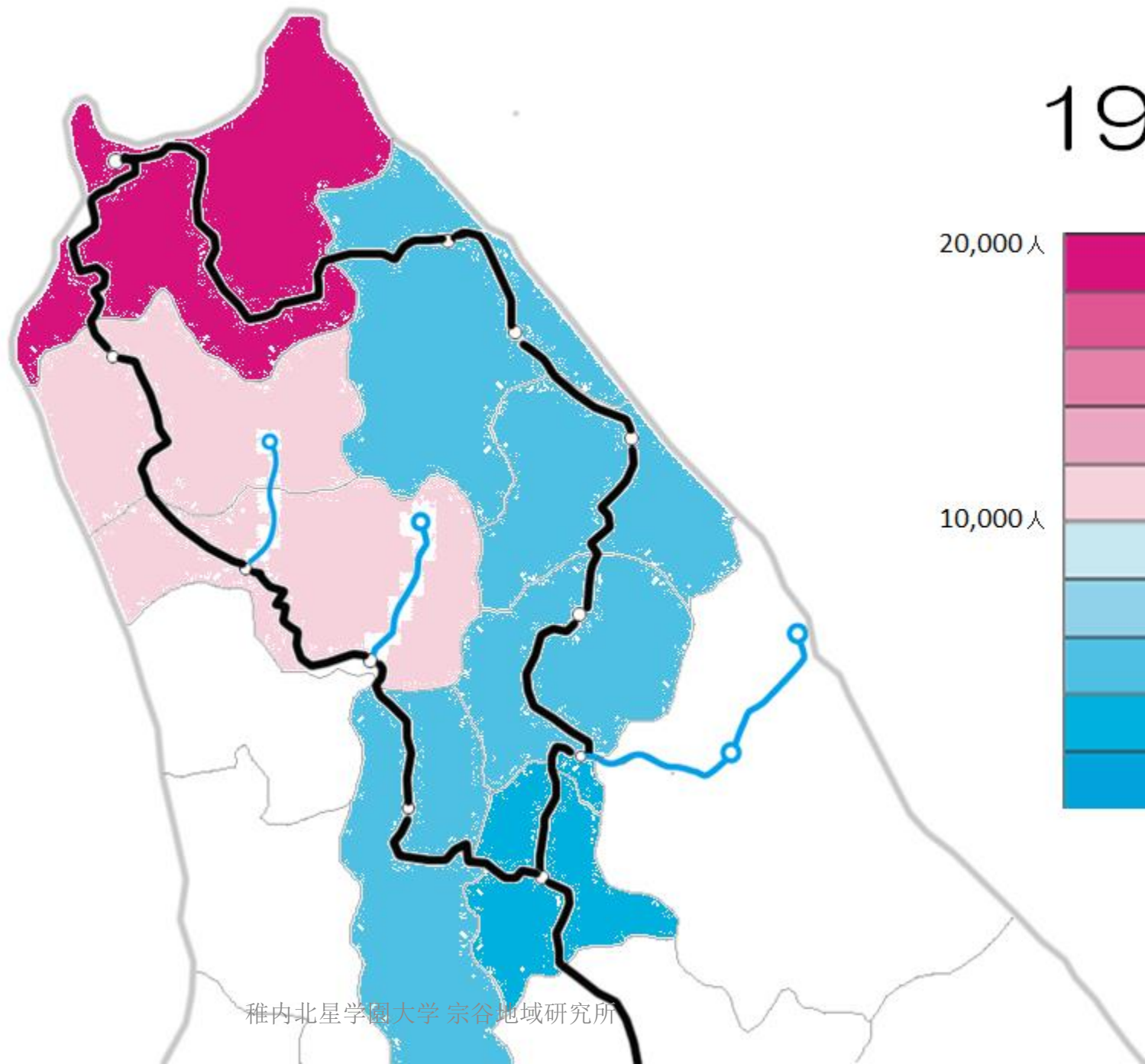
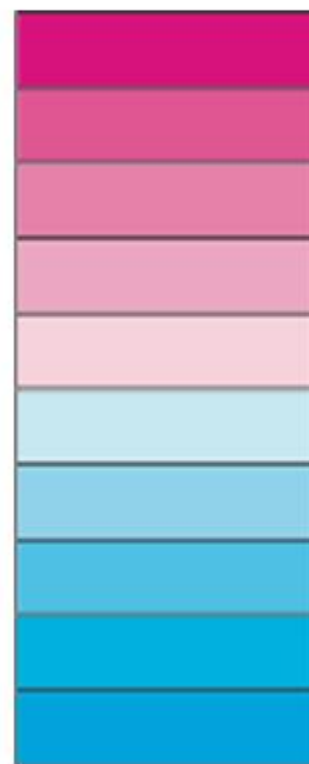
10,000人



1930

20,000人

10,000人



# 鉄路の延伸と 市街地の形成

# 1912 小頓別



(株)小頓別木材

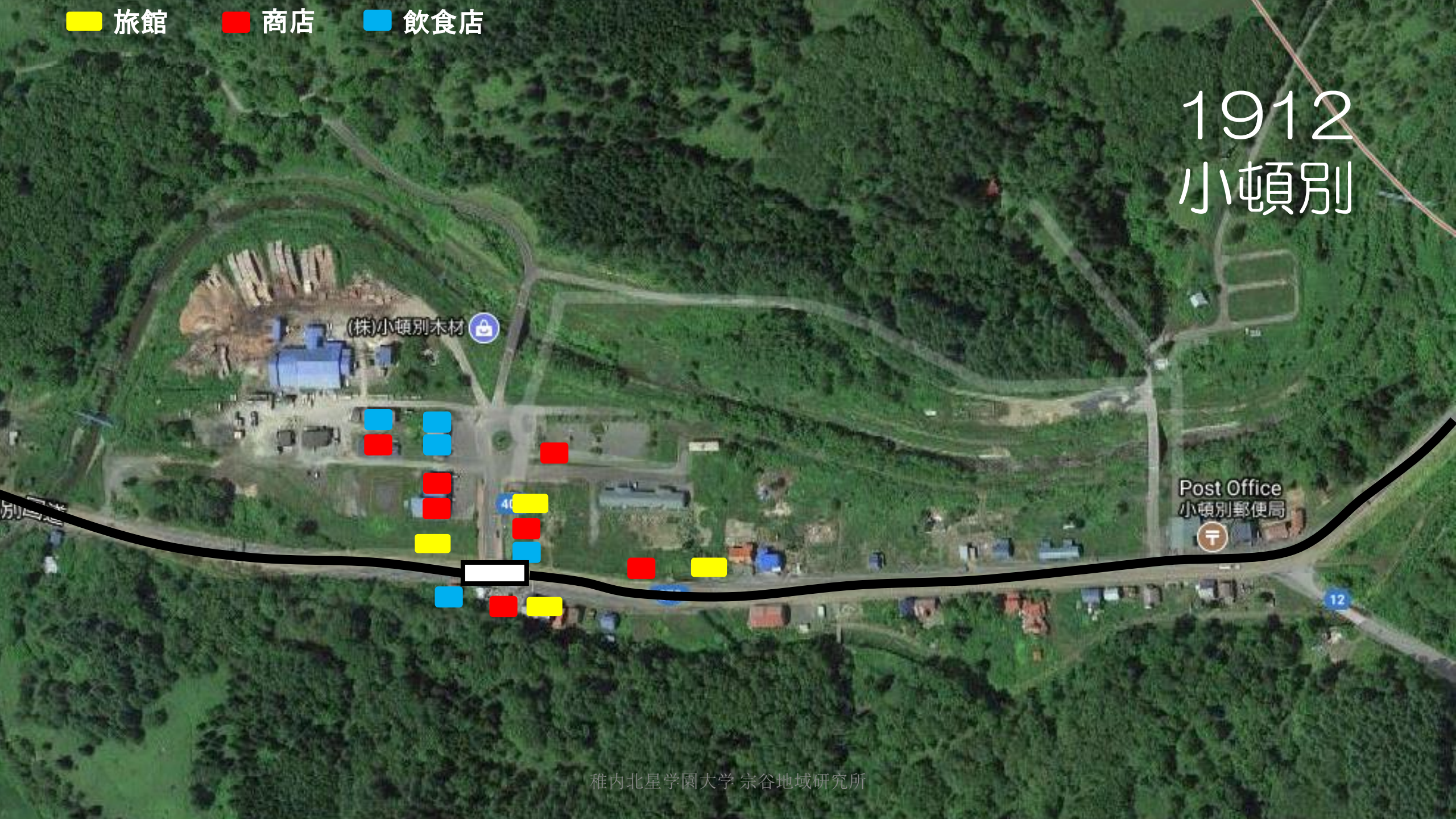
400

Post Office  
小頓別郵便局

12

■ 旅館 ■ 商店 ■ 飲食店

# 1912 小頓別



■ 旅館 ■ 商店 ■ 飲食店 ■ 運送業 ■ 土木・建設業 ■ 木材業

# 1912 小頓別



- 旅館
- 商店
- 飲食店
- 運送業
- 土木・建設業
- 木材業
- 新聞販売店、仏教教場
- 民家

# 1912 小頓別



ほか、  
面白そうなこと

- 旧天北線をドローンでたどる
- 鉄道フォト・アーカイブを整備し、  
フォト・セレクションで魅せる
- 「〇〇駅を語る」シリーズで鉄道の  
“ストーリー” を楽しむ

# 地域でつくる、 増殖するデータベース

- “地域フェロー”が活躍する
- インターネット上でオープンデータとして公開し、利用をうながす
- 学生・市民がレイヤーを追加して、もっと面白くする

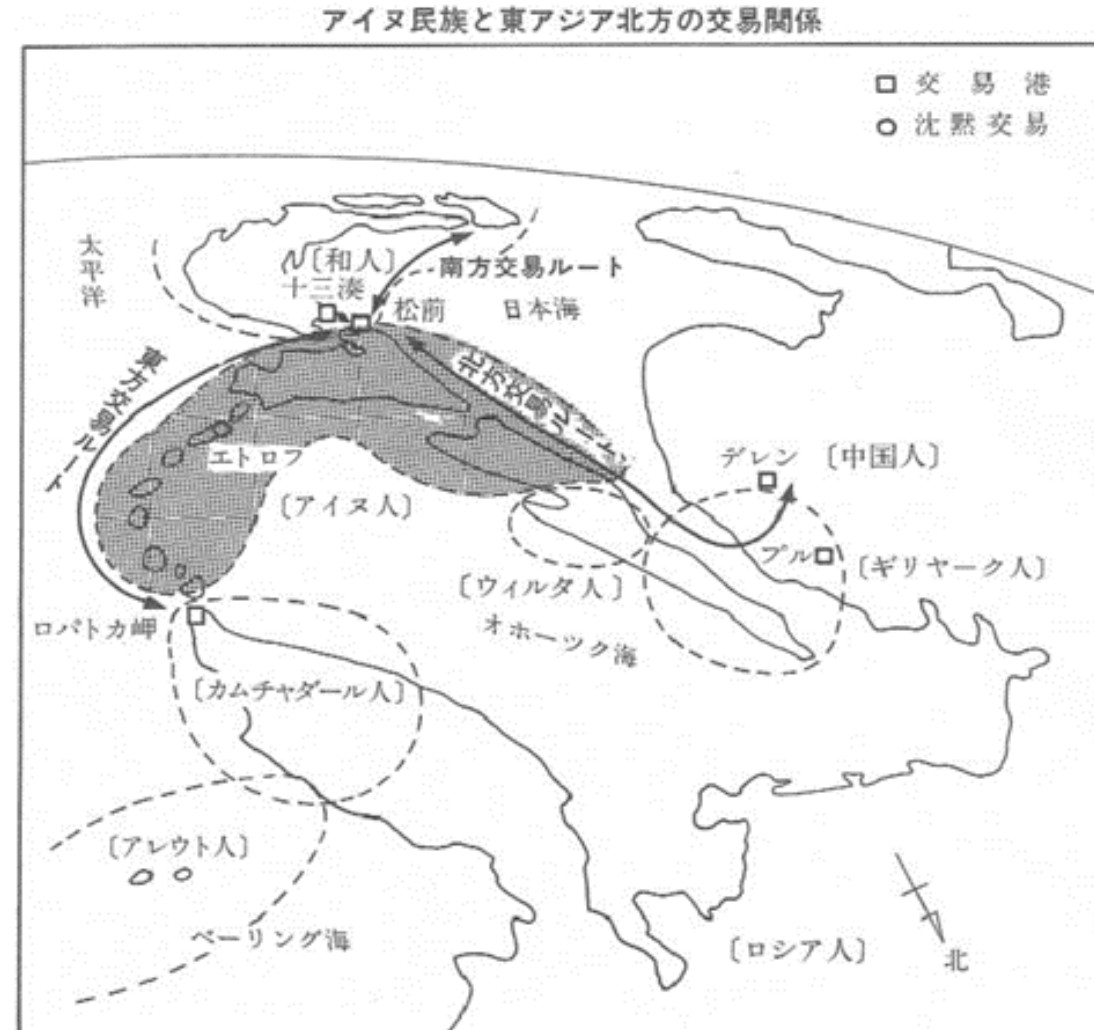
# プロジェクトの 将来の展開

# 物流を担った天塩川（長門船）



日本観光振興協会「観るナビ」より  
稚内北星学園大学 宗谷地域研究所

# オホーツク文化、アイヌ文化における交易ルート



上村英明『北の海の交易者たち』より

稚内北星学園大学 宗谷地域研究所



**その先の、道へ。北海道**  
**Hokkaido. Expanding Horizons.**